

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 6 年度流水型ダム施工計画及び施工設備設計業務
業 務 概 要	計画準備一式、現地踏査一式、基本事項の整理検討一式、原石賦存量の検討一式、施工方法の選定一式、ダム本体周辺工事用道路検討一式、上下流仮締切詳細設計一式、工程計画一式、関係機関協議資料作成一式、図面作成・数量計算一式、総合検討一式、報告書作成一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所長 齋藤 正徳 熊本県球磨郡相良村大字柳瀬 3 3 1 7
契 約 年 月 日	令和 6 年 7 月 2 5 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名 2 - 4 - 1 2
契 約 金 額	6 6 , 0 5 5 , 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	6 6 , 0 5 5 , 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	川辺川ダム砂防事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6 年 7 月 2 6 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 3 月 3 1 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度流水型ダム施工計画及び施工設備設計業務

2. 履行場所 川辺川ダム砂防事務所管内

3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名2-4-12
名 称：株式会社建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、流水型ダムの施工計画及び施工設備の検討設計を行うものである。

2) 業務の内容

・計画準備	1式
・現地調査	1式
・基本事項の整理・検討	1式
・原石賦存量の検討	1式
・施工方法の選定	1式
・ダム本体周辺工事用道路検討	1式
・左岸河床進入路詳細設計	1式
・上下流仮締切詳細設計	1式
・工程計画	1式
・関係機関協議資料作成	1式
・図面作成・数量計算	1式
・総合検討	1式
・報告書作成	1式
・打合せ	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低28者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する2者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針、実施フロー、工程表、その他」において、業務の目的・条件・内容の把握が適切であり、評価テーマの「ダム本体工事（関連工事含む）における、施工計画検討にあたり留意すべき事項」に対する技術提案における、的確性・実現性について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

川辺川ダム砂防事務所 工務課長